

## 「ザリガニ・幼虫 2 時間半」

3才児赤1

3才児赤2

4歳児黄1

4歳児黄2

5歳児青1

5歳児青2



- 「没頭」「没入」：あることに頭を突っ込んで夢中になること、のめり込むこと
- 「没入感」：すっかり熱中して、その世界に入り込んでいるという感じ、浸っている・没入しているという感覚などを意味する

幼児教育では、このことがとても大切と言われています。五感で感じ、考え、満足感を得る、心の成長につながると思います。お子さまは何か「没頭」していますか、時間があるときはじっくり付き合ってください。石集めかもしれません、ありの巣にずっと水をかけつづけることかもしれません、大人にとっては?でも制限なく何かをやりつづけること、ぜひ経験させてあげてください。ザリガニさん幼虫さんは、ちょっと疲れたかもしれませんが...



2024年10月05日

没頭① 自由登園の日に園庭真ん中にザリガニとカブトムシ幼虫のケースを開けて置いておきました。子どもたちが集まり触り始めます。「あっ、ちょっとそれは、」と思う場面もありましたが規制はせず見守りました。



2024年10月05日

没頭② 子どもたち同士で持ち方や約束を話しながら触り始めました、「ダメだって」「いいじゃん!」「ここ持つといいよ」「そっとほって」



2024年10月05日

没頭③「せんせーいおっきい」「2こ」



2024年10月05日

没頭④「たまごついてるけど」え！わぁ本当だ よく発見するね、すごい



2024年10月05日

没頭⑤ ザリガニさんのおなかに黒い小さなつぶつぶのタマゴが付いていました。赤ちゃん産まれるかな？



2024年10月05日

没頭⑥ 「わたしも持てたよー！」子どもたちは思い思いに観察をしていました。長い子は2時間半自由登園中「没頭」していました。生き物博士になってね。



2024年10月09日

今年も出てきた① これは「彼岸花（ひがんばん）」です。幼稚園の近くの歩道や折戸公園前、安田交番、川名公園、いろいろなところに咲いています。



2024年10月09日

今年も出てきた② 気づくと咲いている彼岸花、球根からのびてきて花が咲き、葉は後から出てきます。折戸公園前には白色もあったよ。



2024年10月09日

今年も出てきた③ 「せんせーい！彼岸花してる！どくの花だよ！」と子どもが教えてくれました。調べると確かに花・茎・球根のすべてに毒だって。気を付けて観察しましょうね。



2024年10月09日

これは何でしょう？① アサガオにくっついていました。探して観察してみてね。



2024年10月07日

これは何でしょう？② ニラのお花がへんしん？つぶつぶがつきはじめましたよ。



2024年10月10日

【かくれしそ】これは昨年の夏に育てた「しそ」のタネが菜園に広がっていて、気候が良くなるとどこかから生えてきます。よく見ると花のつぼみがついています。大きく育っていなくても時期がくると花が咲くことがわかりました。